

仙台市の繁華街に20

21年5月に開業した情

報発信型レストラン「C

ROSS B PLUS

(クロスビープラス)。

広告企画のICHIICO

(仙台市青葉区、尾形雄

一郎社長)とビル所有の

仙台ビルディング(同、

五十嵐信社長)、地元新

聞社の河北新報社(同、

一力雅彦社長)の3社に

よる共同プロジェクト

で、さまざまな催事も運

営する。

店内の壁面には高さ3

メートル、幅23メートルの大型モニタ

ーがL字型に2面に渡つ

て配置されており、記者

ベンチを定期的に開催

。

ICHIICO

モノづくり現場

生産革新・脱炭素社会への挑戦

4

オール電化でビール醸造



カーボンフリーで料理提供

「街コンや結婚式、企業での内定式にも使っている(ICHIICOの菊地暢明執行役員)。店内にはビール醸造所を併設。タンク6基を備え、最大6種類のクラフトビールを提供する。イベン

たオリジナル料理もつくり、それには電力が最も適している(佐藤止章総務部長)という方針で、22年1月に東北電力と契約を締結。ドイツに本拠を置く醸造設備メーカーのBET(東京都港区)が専用のマイクロブルワリーシステムを提供することになり、その後、ビールの風味や品質に問題ないことなどを確認。21年秋に醸造を始めた。

さらに特徴的なのが、1階に入居するクロスビープラスを含むビル全体の電力をすべて再生可能エネルギー由来で賄っていること。これも仙台ビルディングの方針で、22

▲カーボンフリー電力によるオール電化のビール醸造設備は極めて珍しいという

のが一般的。だが、仙台ビルディングでは「基本的には当社のビルのエネルギーはすべて電気。長年、安心・安全・快適をコンセプトに運営してお

【事業所概要】▽所在地 仙台市青葉区大町1-1の30、022-399-7091▽主要事業 レストラン運営・ビール醸造▽最新の年間CO2排出量 〇トン

(水・金曜日に掲載)